

	2013年1月	2013年2月	2013年3月	最近の経済動向
世界	-ドバイ原油 31 日 110.3 ^{ドル} -12 月:世界半導体販売 +3.8% -12 年: PC 世界出荷 3.2%減、世界半導体販売 2.7%減 -13 年:GDP:世銀:世界 2.4、日 0.8、米 1.9、欧 0.1 減、中 8.4、ブラジル 3.4	-G20:リスク後退、成長依然弱い -ドバイ原油 18 日 113.6 ^{ドル} -13 年:GDP:国連:世界 2.4、日 0.6、米 1.7、欧 0.3、中 7.9 IMF:世界 3.5%、米 2.0%、ユーロ 0.2%減、日 1.2%、中 8.2% -1 月:世界半導体販売 3.8%増	-国連:北朝鮮制裁決議 -ドバイ原油 11 日 106.5 ^{ドル}	・欧州経済は信用不安の沈静化も低迷。米経済は消費堅調で回復傾向持続。中国経済は減速も成長維持。インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア、フィリピン、インドは 4～6%成長も減速気味。日本経済は 10-12 月横這い。
日本	-GDP:10-12 月:前期比年率 0.2%増、消費 0.5%増、投資 1.5%減、輸出 3.7%減、13 年度政府見通し 2.5% -財政・金融:11 緊急経済対策決定事業規模 20 兆円、22 日銀政府共同声明 物価目標 2%導入、14 年毎月 13 兆円国債購入、13 年度一般会計 0.3%減 92.6 兆円 -株価:8 日 10,495、31 日 11,138 -雇用:17 日ルネサス 4 千人減 12 月:失業率 4.2% 0.1 ポ悪化 -消費:12 月:小売販売 0.4%増、新車販売 3.4%減、12 年:小売業販売 2.2%増、新車販売 27.5%増、住宅着工 5.8%増 -生産:12 月: 鉱工業 7.9%減、前月 2.7%減、車 18.%減 -貿易:17 日:1 ^{ドル} 90 円台、12 月:輸出 5.8%減、輸入 1.9%増、貿易赤字 6,415 億円、12 年:貿易赤字 6.9 兆円(過去最大)、経常黒字:50.8%減、4.7 兆円(過去最少) -受注:12 月:機械 12.5%減、前月 1.6%減、工作機械 27.5%減、10-12 月:機械受注前期比 2.0%増 -収益:4-12 月期:純益:千代化 40%増、日揮 17%増、オムロン 78%増、三井物 25%減、伊藤忠 8%減、川重 43%減、安川電 45%減、経常益:IHI 3%増、ダイキン 11%増、コカ・コーラ 38%増、オリンパス 4%減、オーヤマ 4%増、最終益:NEC 114 億円 -投資:三菱重 MRJ16 年稼働 600 億円、10-12 月:設備投資 8.7%減、5 期ぶり、機械受注民需前期比 2%増、	-株価:5 日 11,046、25 日 11,588 -雇用:1 月:失業率 4.2%、横這、富士通 9,500 人減 -所得:1 月:勤労者収入 1.1%増、12 年:給与 0.6%減 -消費:1 月:小売販売 1.1%減、新車販売 7.8%減、住宅着工 5%増 -生産:1 月: 鉱工業 5.8%減、前月 6.8%減車生産 9.9%減 -貿易:12 日1 ^{ドル} 94.3 円、1 月:輸出 6.4%増、輸入 7.3%増、貿易赤字 1.6 兆円(月間最高)、経常収支:3,648 億円赤 -受注:1 月:機械 24.8%減、工作機械 26.1%減、産業機械 48.9%減 1-3 月:機械前期比 10.5%増、民需 10.5%増 -収益:10-12 月期:純益:丸紅 8%増、三菱商 25%減、キエンス 15%増、経常益:上場企業 31.3%増、東芝 3.4 倍、コマツ 33%減、三菱 35%減、営業益: パナソニック 346 億円、ソニー 464 億円、シャープ 25 億円、三菱電 51%減、日産 47%減、3 月期:純益:住商 8%減、スズキ 9%増、デンソー 79%増、村田製 21%増、クボタ 10%増、千代化 7%増、ニコン 36%減、日電産 89%減、ファナック 19%減、営業益:日立 2%増 4,200 億円、三菱電 5%減、経常益:上場企業 3%増、最終損:富士通 950 億円、ルネサス 1760 億円、 -投資:1 月:機械受注民需前月比 13%減 4 ヶ月ぶり	-財政・金融・通商:15 日 TPP 交渉参加表明 -株価:1 日 11,606 15 日 12,560 -消費:2 月:新車販売 8.1%減、 -貿易:12 日 1 ^{ドル} 96.4 円、12 日 1 ユーロ 125.36 円、2 月:輸出 2.9%減、輸入 11.9%増 -受注:2 月:工作機械 21.5%減	(前々月・GDP10-12 月は 0.2%増とほぼ横這い。失業率やや悪化。車落込幅やや拡大、住宅回復傾向で消費底入れの兆し。輸出は円高是正で底打ち傾向。生産減少、受注は底打ちの兆し。投資は低い伸び。経常益 10-12 月は大幅増、自動車、機械は回復傾向、通信機器、半導体は不振。円高是正、金融緩和政策、経済対策で株価は回復傾向。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料) (前・当月)・GDP10-12 月は 0.2%増とほぼ横這い。失業率横這い。車落込幅やや拡大、住宅回復傾向で消費底入れの兆し。輸出は円高是正で底打ち傾向。生産減少、受注は底打ちの兆し。投資は低い伸び。経常益 10-12 月は大幅増、自動車、機械、プラントは回復傾向、通信機器、半導体は不振。円高是正、金融緩和、経済対策で株価は回復傾向。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:4 日 2,264、31 日 2,384 -中国:12 月:工業生産 10.3%増、小売販売 15.2%増、輸出 14.1%増、輸入 6%増、新築価格 10～15%上昇、10-12 月: GDP 7.9%増、レノボ純益 34%増、12 年:輸出 7.9%増、入 4.3%増、車販売 4.3%増、12 月期:純益:華為 33%増 -韓国:12 月期:営業益:サムスン 86%増 2.4 兆円スマホ、半導体、パネル、12 年:輸出 1.3%減 10-12 月:GDP 前期比 0.4%増、営業利益:現代自動車 12%減 -台湾:12 月:輸出 9%増、海外受注高 8.5%増、10-12 月: GDP 3.7%、輸出、消費、純益:TSMC 32%増 1280 億円、HTC91%減、12 年:GDP 1.3%増、輸出 2.3%減、12 月期:営業益:TSMC28%増 5,620 億円、フォックスコン赤字、HTC 38%減 -ベトナム:12 年:GDP 5%、車販売 33%減 -インドネシア:12 年:GDP 6. 2%増 -タイ:12 月:車生産 2.2 倍、販売 4%減、12 年:GDP 6.4%、投資 13.3%増、車生産 68%増 245 万台、対内投資 63%増 -インド:政策金利 0.25%下げ 7.75%、12 月: 鉱工業生産 0.6%減、新車販売 4%減、卸売物価 6.6、10-12 月:GDP 4.5%増	-政治:13 日北朝鮮核実験成功 -株価:上海 1 日 2,385、4 日 2,433、28 日 2,327 -中国:1 月:新車販売 46.4%増、輸出 25%増、輸入 28.8%増、対中投資 7.3%減、製造業景況感 50.4、1.9 ポ低下、工業企業利益 17.3%増、12 年:経常黒字 19.6 兆円 -韓国:14 日:政策金利 2.75%据置、ウォン対円 2008 年以來高値、1 月:輸出 10.9%増 10-12 月:営業益:サムスン 89%増 7,500 億円、LGディスプレイ 490 億円黒、有機 EL 投資 610 億円、12 年:GDP 2%増、投資 1.8%減、輸出 1.3%減、 -台湾:1 月: 鉱工業生産 19.2%増、輸出 21.8%増(春節) -フィリピン:1 月:車販売 39%増、12 年:GDP 6.6% -インドネシア:13 日金利据え置き 5.75%、1 月:車販売 27%増、消費者物 4.6%、貿易赤字 1.7 億 ^{ドル} -ベトナム:1 月:消費者物価 7.1%、新車販売 50%増 -シンガポール:GDP 1.2%減 -マレーシア:1 月:車販売 34%増、 -タイ:1 月:車販売 68%増 -インド:1 月:車販売 6 減%、卸売物価 6.6%、鉱工業 2.4%増	-株価:上海 1 日 2,352、18 日 2,257 -中国:14、15 日習国家主席、李首相、1-2 月:新車販売 14.7%増、2 月:輸出 21.8%増、輸入 15.2%減、製造業景気指数 50.1、0.3 ポ低下 -韓国:2 月:輸出 8.6%減 -台湾:1-2 月:輸出 2%増、10-12 月:純益:ASUS21%増、エイサー最終損 109 億円 -東南アジア:電力不安インドネシア、タイ、フィリピン、 -フィリピン:消費者物価:2 月:3.4%増 -ベトナム:19 日新幹線計画凍結 -インドネシア:7 日:政策金利 7.5%据置、2 月:消費者物価 5.3%増 0.7 ポ上昇、二輪車販売 2.5%減 -インド:19 日 0.25%引下げ 7.5%へ、2 月:新車販売 15%減、13 年度:予算 16%増 -豪:10-12 月:GDP: 3.1%増	(前々月)・中国は 10-12 月 GDP 7.9%、投資・消費高水準維持、車販売、輸出回復傾向、株価底打ち傾向。韓国、輸出、投資底打ち傾向、消費で成長維持、企業好業績。台湾、輸出、生産回復傾向、企業業績明暗。インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア、フィリピン 5～6%成長。シンガポールは横這い。インド、5%台成長に鈍化、車販売、生産、輸出は低下傾向、物価再び上昇傾向 (前・今月)・中国は 10-12 月 GDP 7.9%、投資・消費高水準維持、車販売、輸出回復傾向、株価低迷。韓国、輸出、投資底打ち傾向、消費で成長維持、企業好業績。台湾、輸出、生産回復傾向、企業業績明暗。インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア、フィリピン 5～6%成長。シンガポールは横這い。インド、4%台成長に鈍化、車販売マイナス、生産、輸出は低水準、物価再び上昇傾向

北米	<p>-GDP:10-12月:前期比年率0.1%増、消費2.2 投資8.4、住宅15.3、輸出5.7%減、政府6.6%減、12年:2.2%</p> <p>-景気:連銀「債務上限で個人消費慎重」、10-12月:GDP:0.1%減 製造業景況感指数 50.7、1.2ポ上昇</p> <p>-財政・金融:2日財政の崖回避高所得者増税、19日債務上限3か月分引上げ・2月危機回避</p> <p>-株価:NYダウ 2日 13,369^{ドル}、29日 13,954^{ドル}</p> <p>-雇用:12月:失業率7.8%0.1ポ上昇、15.5万人</p> <p>-所得:12月:個人所得前月比2.6%増</p> <p>-消費:12月:個人消費前月比0.2%増、小売売上高4.7%増前月比0.5%増、主要小売業4.5%増、住宅着工36.9%増、住宅価格6.8%増、12年:新車販売13.4%増</p> <p>-貿易:12月:輸出3.7%増、輸入2.3%減</p> <p>-収益:10-12月:純益:主要500社5%増、GE8%増3,600億円、IBM6%増6,600億円、フォード72%減、アップル0.1%増1兆1,600億円、ケルコム36%増、インテル27%減2,220億円、グーグル7%増2,560億円、マイクロソフト4%減5,700億円、AMD1.7億^{ドル}赤字、キャピラ55%減</p> <p>-投資:13年:インテル18%増1.2兆円</p>	<p>-財政・金融:31日FOMCゼロ金利、量的緩和維持、1日債務上限5月まで国債新発行可能</p> <p>-景気:1月:製造業景況感53.1、2.9ポ</p> <p>-株価:NYダウ4日 13,880^{ドル}、28日 14,075^{ドル}</p> <p>-所得:1月:個人所得前月比3.6%減減税廃止</p> <p>-雇用:1月:失業率7.9%0.1ポ上昇、15.7万人</p> <p>-消費:1月:個人消費前月比0.2%増、小売売上高4.4%増、前月比0.1%増、新車販売14.2%増、住宅着工23.6%増 前月比8.5%減、新築販売28.9%増</p> <p>-生産:1月:鉱工業前月比0.1%減、</p> <p>-貿易:1月:貿易赤字444億^{ドル}</p> <p>-収益:11-1月:純益:シスコ44%増、2,900億円、デル31%減、500億円、HP16%減1,150億円、12年:GM3.6%減 12月期:GM36%減4,500億円、フォード72%減5,000億円、キャピラ20%増7,715億円</p>	<p>-財政・金融:3/1から予算の強制削減</p> <p>-景気:7日FRB景気緩やかに拡大、個人消費、2月:製造業景況感54.2、1.1ポ増</p> <p>-株価:NYダウ1日 14,089^{ドル}、14日 14,539^{ドル}</p> <p>-雇用:2月:失業率7.7%減、0.2ポ低下</p> <p>-物価:2月:消費者前月比0.7%上昇</p> <p>-消費:2月:小売売上高4.6%増前月比1.1%増、新車販売3.7%増、住宅着工27.7%増前月比0.8%増</p> <p>-生産:2月:鉱工業前月比0.7%増</p> <p>-投資:2月:設備稼働79.6%、0.4ポ上昇</p>	<p>(前々月)・GDPは10-12月0.1%減で3年ぶりマイナス。高水準な失業率やや上昇。車・住宅販売好調、個人消費は堅調。投資は回復傾向。輸出は回復傾向。生産横ばい。企業収益10-12月5%増とプラスへ、企業により斑模様。堅調な経済で株価は回復傾向。</p> <p>景気回復の持続、高水準の失業率、財政の崖の今後が懸念材料。雇用拡大が課題</p> <p>(前・今月)・GDPは10-12月0.1%増で3年3四半期プラス。失業率高水準もやや回復。住宅・車販売好調、個人消費は堅調。投資は回復傾向。輸出は回復傾向、生産も急回復。企業収益10-12月5%増とプラスへ、企業により斑模様。堅調な経済で株価は過去最高値。</p> <p>景気回復の持続、雇用拡大が課題。高水準の失業率、財政削減が懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP:10-12月:前期比:ユーロ0.6%減、独0.6%減、仏0.3%減、英0.3%減、伊0.9%減、スペイン0.8%減 12年:ユーロ0.3%減</p> <p>-財政・金融:10日スペイン国際利回り5%割れ</p> <p>-株価:英FTSE4日6,089、19日6,339</p> <p>-雇用:16日ルノー7,500人削減 12月:失業率:ユーロ:11.8%、独5.3%、仏10.5%、伊11.3%、蘭5.8%、スペイン26.1%、ポーラ10.4%</p> <p>-消費:12月:小売売上高:ユーロ3.0%減、独3.7%減、仏2.0%増、英1.5%増、スペイン12.3%減、ポーラ2.9%減、新車登録:欧州16.2%減、独16.4%減、仏14.6%減、英+3.7%、伊22.5%減、蘭+6.2%、スペイン23%減、ポーラ22.6%減</p> <p>-生産:12月:鉱工業:ユーロ1.7%減、独0.3%減、仏1.3%減、英2.6%減、伊6.6%減、蘭2.0%増、スペイン7.1%減、ポーラ4.7%減</p> <p>-貿易:12月:ユーロ輸出3%減、入6%減、12年:ユーロ3.7%増</p> <p>-収益:10-12月:フィリップス3億5,500万ユーロ赤字</p>	<p>-景気:1月:製造業景況感ユーロ圏47.9、1.8ポ上昇</p> <p>-財政・金融:5日スペイン首相不正資金疑惑で株価急落</p> <p>-株価:英FTSE21日6,291、28日6,360</p> <p>-雇用:15日テッセン2,000人削減:1月:失業率ユーロ11.9%最悪、独5.3%、仏10.6%、伊11.7%、蘭6.0%、スペイン26.2%、ポーラ10.6%</p> <p>-消費:1月:小売売上高:ユーロ1.3%減、独2.4%増、仏3.2%増、英0.7%増、ポーラ0.9%減、新車販売:EU9.1%減、独8.6%減、仏15.1%減、英11.5%増、伊17.6%減、蘭31.2%減、スペイン9.6%減、ポーラ8.8%増</p> <p>-生産:1月:鉱工業:ユーロ1.3%減、独1.3%減、仏2.9%減、英3.5%減、スペイン5.0%減、ポーラ2.1%減</p> <p>-貿易:1月:ユーロ輸出5.2%増、輸入1.4%増 12年:ユーロ輸出7.4%増、輸入1.8%増、貿易収支811億ユーロ黒字</p> <p>-収益:12月期:純益:ダイムラ8%増8,300億円、PSA6,300億円赤字、BMW4%増6,400億円</p>	<p>-GDP:13年:ユーロ0.3%減、独0.5 仏0.1 英0.9、伊1%減、スペイン1.4%減</p> <p>-財政・金融:7日ECB政策金利0.75%据置、首脳会議:財政再建目指しつつ成長、雇用重視</p> <p>-株価:英FTSE4日6,345、14日6,529</p> <p>-消費:2月:新車販売:欧州10.5%減、独10.5%減、仏12.1%減、英7.9%増、伊17.4%減、蘭26.8%減、スペイン9.8%減、ポーラ0.9%増</p> <p>-収益:12月期:VW純益41%増2.7兆円</p>	<p>(前々月)・GDP10-12月0.6%減と3期連続でマイナス。過去最悪の失業率で消費はマイナス幅拡大、自動車販売大幅減少続く。輸出再びマイナス。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績は自動車が続いて好調、株価は回復の兆し。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・GDP10-12月0.6%減と3期連続でマイナス。過去最悪の失業率で消費はマイナス、特に自動車販売大幅減少続く。輸出はプラスに転じる。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績は自動車が続いて好調、株価は回復の兆し。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東ア	<p>-エジプト:8日通貨急落 29日暴動・デモ、深まる混乱</p>	<p>-UAE:12年:消費者物価0.7%</p> <p>-トルコ:19日短期金利据置、12年:消費者物価6.2%、輸出13.1%増、輸入1.8%減、貿易赤字839億^{ドル}(20.7%減)</p>	<p>-ナイジェリア:12年:GDP6.6%増</p>	<p>・中東・アフリカ経済はシリア、エジプト、リビアで政情不安定。他は安定成長、太陽光、電力、水、石化プロジェクトに復興需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:18日政策金利据置7.25%、12年:消費者物価5.8%増</p>	<p>-メキシコ:12年:GDP3.9%増、車生産13%増、288万台</p> <p>-ブラジル:10-12月:GDP1.4%、12年:GDP0.9%増、輸出5.3%減、輸入1.4%減、車生産2%減、334万台</p> <p>-チリ:12年:新車販売1.4%増、33.9万台で過去最高</p>	<p>-ブラジル:6日:政策金利7.25%据置</p>	<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車等消費を中心に回復の兆し1%成長。メキシコ経済は自動車生産が回復傾向、3%台成長。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:10-12月:GDP2.2%増、輸出・原油1%減、ガス8%減、固定資産投資減少、12年:GDP3.4%、新車販売:11%増293万台で過去最高</p>	<p>-ロシア:1月:新車販売4.8%増16.2万台</p> <p>-カザフスタン:12年:GDP5%増</p>	<p>-ロシア:2月:新車販売2%増21万台</p>	<p>・ロシアは石油価格の高止まりも輸出減小、投資、消費に陰り、車販売やや回復、2%台成長へ。持続的回復が課題。</p>